

事業所名： グループホーム木の郷

作成日： 令和 8年 2月 17日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の浸透にばらつきがあること理念とケアとの結びつきが不十分であることが課題である。	職員が理念を理解し自分の言葉で説明ができる。	ケアカンファレンスで理念の視点を導入する。理念を掲示物にとどめず日々の支援の判断基準とし活用する。	3 か月
2	6	ヒヤリハットが事故についての記載が中心になっていることが課題である。	職員全員が不適切ケアの具体例を理解しヒヤリハットの記載に活用する。	ヒヤリハットに不適切ケアの項目を追加する。不適切ケアの具体例を文章化し職員へ周知する。(声掛け、態度、尊厳侵害等)	6 か月
3	24	災害時の持ち出し袋や避難計画、地域の協力体制が十分に具体化、共有されていない事が課題である。	持ち出し袋や避難所、避難計画と地域の協力体制を明確にしてBCPへ反映させ職員全員が役割を理解し行動することを目標とする。	持ち出し袋や避難所の整備、昼夜別の避難計画を策定しBCPへ反映させる。また地域の協力体制の確認をする。	6 か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。